

事業群評価調査(平成29年度実施)

基本戦略名	1 交流を生み出し活力を取り込む	事業群主管所属	文化観光国際部国際課
施策名	(2) 本県ならではのソフトパワーの活用・発信	課(室)長名	大安 哲也
事業群名	② 朝鮮通信使関係資料のユネスコ記憶遺産登録推進	事業群関係課(室)	

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)					(取組項目)	
日韓の民間団体が推進している朝鮮通信使関係資料のユネスコ記憶遺産登録に向けた取組に対し、長崎県と釜山広域市が連携し積極的に支援するとともに、日韓友好のシンボルである「朝鮮通信使」を活用した相互交流の拡大など、両国の交流促進や信頼関係強化に繋がる取組を実施します。					i) ユネスコ記憶遺産登録に向けた民間団体の取組を支援 ii) 「朝鮮通信使」を活かした取組の展開	
指 標		最終目標 (H32)	目標 (H28)	実績 (H28)	達成率	(進捗状況の分析)
事業群	朝鮮通信使関係資料のユネスコ記憶遺産登録	登録	—	—	—	平成28年3月30日、本県対馬市など朝鮮通信使ゆかりの自治体などで構成する「NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会」と韓国の民間団体「財団法人釜山文化財団」が、外交記録、旅程の記録や文化記録など朝鮮通信使関係資料111件333点について、ユネスコへ共同申請書を提出した。平成29年中の登録に向けて、機運醸成や認知度の向上のための情報発信を実施している。
	その他					

2. 28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業概要 事業対象	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				28年度事業の成果等	中核事業	
			H28実績	一般財源	人件費(参考)		H29計画	一般財源	人件費(参考)	指標			主な目標
取組項目 i	韓国プロジェクト重点推進事業 国際課	(H28 終了) H26-28	4,436	4,436	3,216	NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会、県民、韓国国民等	活動指標	日韓交流おまつりへの参加(回)	1	1	100%	・NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と釜山文化財団により、パリでのPR活動が行われた。 ・「日韓交流おまつり」において、朝鮮通信使やユネスコ「世界の記憶」登録についてPRを行った結果、長崎に関心を持った人の割合が目標値を上回る結果となった。	○
			—	—	—		成果指標	日韓交流おまつりへの来場者のうち、長崎に関心を持ったようになった人の割合(%)	80	97	121%		
	韓国プロジェクト推進事業費 国際課	(H29 新規) H29-31	—	—	—	県民、韓国国民等	活動指標	イベント開催回数(回)	—	—	—	—	○
			9,239	9,239	4,021		成果指標	朝鮮通信使に関して関心が高まった来場者の割合(%)	80	—	—		

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

<p>i) ユネスコ記憶遺産登録に向けた民間団体の取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会がユネスコ「世界の記憶」登録に向けて行う活動に要する経費を支援することで、当協議会の国内でのPR事業及び釜山文化財団と共同して行ったフランス・パリでのPR事業に寄与することができた。また、県からも職員を派遣して、PR活動を行った。 ・今後も、NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と釜山文化財団の取組を支援・協力していく。
<p>ii) 「朝鮮通信使」を活かした取組の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ「世界の記憶」登録申請を契機として、対馬・長崎及び韓国の交流についての認知度向上を図るため、機会を捉えてPRしている。 ・今年中の登録を見据え、対馬のみならず長崎県民に対してもこの登録に関する取組を広くPRし、対馬と韓国との地理的・歴史的な繋がりを知ってもらうとともに、韓国との交流に理解を深めていただくための効果的な情報発信を行う。

4. 29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しがない場合は「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目 ii	韓国プロジェクト推進事業費	「H29新規」ユネスコ「世界の記憶」登録実現により国内外から注目されることとなるため、これを契機に認知度の向上及び交流人口の拡大に繋がるよう、効果的な情報発信や日韓交流促進のためのイベントを実施する。	④	ユネスコ「世界の記憶」に登録された朝鮮通信使を活用した情報発信を行うとともに、日韓両国の交流促進や信頼関係強化に繋がる取組を実施する。	改善